

ぐるり30

～自治調査会だより～

2020

11

NO. 086

[発行日]
2020.11.1



【写真提供】稲城市【撮影場所】稲城中央公園

▶多摩交流センターだより

- ・2020年度広域的市民ネットワーク活動支援の申請団体募集中…… 2
- ・広域的市民ネットワーク活動等助成事業紹介 払沢の滝冬まつり…… 3
- ・東京雑学大学 2020年12月講義案内…… 3

▶オール東京 62市区町村共同事業

- みどり東京・温暖化防止プロジェクト 市町村の取組紹介…… 4
 - あきる野市 地球温暖化対策進行管理集計業務委託
 - 西東京市 環境副読本「西東京市の環境」
 - 小笠原村 自然環境に配慮した遊歩道補修整備事業

▶調査研究報告書の活用に関するアンケート結果報告…… 5

▶編集後記…… 5

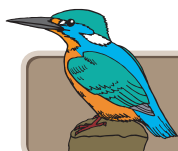
▶とっておきフォトスポット～稲城市～…… 6

Contents

11月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会



多摩交流センターだより

～活動支援制度を活用して広域的な市民活動を始めてみませんか？～

2020年度広域的市民ネットワーク

活動支援の申請団体 募集中

当調査会では、多摩地域を先導するまちづくり運動として、市町村の枠を越えて行われる市民活動がより拡大し、充実したものとなるために支援しています。

現在、市民活動は様々な分野・テーマに及んでおり、より市民の力が必要とされています。

日頃から行われている市民の広域的な活動の成果や発表の場の経費の一部を助成することによって、市民ネットワークや相互交流を推進し、多摩地域のひとつづくり、まちづくりへとつなげていきます。

活動支援制度とは？



(1) 対象

市民活動を一つの市町村だけでなく、複数の市町村で行う活動として、新たに広域的な市民ネットワークをつくってみたい、もっと拡充したいと考える市民団体

(2) 助成率及び金額

- ・助成対象事業費の60%(30万円が限度)
- ・助成期間は、連続する3年度の間で2回まで(ただし、1年度間で1回の支援が限度)

申請の主な要件は？

(1) 支援の対象となる主な要件

- ・多摩地域で広域的な市民活動をしてみたい、または、拡充したいとの意向のある団体で、支援の必要があると認められること。
※既に自立的な活動を継続して行っている団体、過去に当調査会の助成制度・支援制度を受けた団体は対象外です。
- ・本拠地が多摩地域内にあり、活動区域が多摩地域内複数自治体内である(志向している)こと。

(2) 支援対象となる主な活動(事業)要件

- ・多摩地域のまちづくりにおける広域的な課題を活動テーマとしていること。
- ・多摩地域全体の市民を対象とした活動(事業)であること。
- ・市民団体が主体的、創造的に取り組む活動(事業)であること。

※そのほかにも申請に当たっての要件がありますので、下記の方法で制度の詳細をご確認ください。

制度の詳細は、多摩交流センターで配布している「2020年度広域的市民ネットワーク活動支援制度【活動支援】の手引き」、または、当調査会のホームページ(<https://www.tama-100.or.jp>)をご覧ください。「手引き」はホームページ内でダウンロードできます。

申請に当たっては、随時相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください(事業実施の2カ月以上前までにご連絡ください)。

※この制度は、当調査会の2020年度予算の範囲内での実施になります。

問合せ先

公益財団法人 東京市町村自治調査会 事業部 企画課
東京都府中市新町2-77-1 TEL042-382-7781

広域的市民ネットワーク活動等助成事業紹介

ほっさわ 弘沢の滝冬まつり

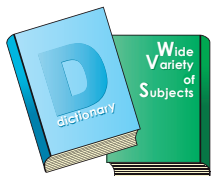
日時 2021年1月～3月

場所 西多摩郡檜原村 弘沢の滝周辺

内容 東京都で唯一日本の滝百選に選ばれており、冬には氷瀑する「弘沢の滝」。
 冬の檜原村の魅力を多くの人に知ってもらうために、1月～2月に弘沢の滝の最大結氷日を当てる氷瀑クイズ（クイズの応募締切は12月末日）を実施します。
 その他にも今年はインターネットを使っての情報発信に力を入れ、コロナ禍の中で魅力を伝える企画を準備中です。

主催 弘沢の滝冬まつり実行委員会

問合せ (社)檜原村観光協会内
 弘沢の滝冬まつり実行委員会事務局
 TEL 042-598-0069
 Facebook
<https://www.facebook.com/hinoharahossawa/>
 （閲覧にはアカウントが必要です）



特定非営利活動法人
東京雑学大学

2020年12月講義案内

※受講の際は、必ずマスク着用のこと!

(受講料：会員は無料、会員でない方は1回500円)

日時	講義テーマ	教授	教場
12月3日(木) 14:00から	私の生きた演劇	志賀 澤子 氏 (舞台女優・東京演劇 アンサンブル代表)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
12月10日(木) 14:00から	ふたりの女王の悲劇的対立 —エリザベス一世とメアリ女王—	川口 順啓 氏 (元金沢学院大学客員教授)	小金井市前原暫定集会施設 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井市役所向い、商工会館隣)
12月17日(木) 14:00から	スイス —言語・文化の多様性—	牧 幸一 氏 (元早稲田高等学院教諭・元早稲田大学講師兼任)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)

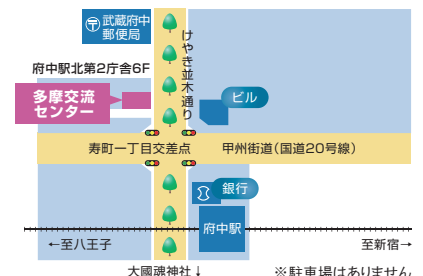
☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。
 [問合せ先] TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原)

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F
 TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127
 ホームページ <https://www.tama-100.or.jp> (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



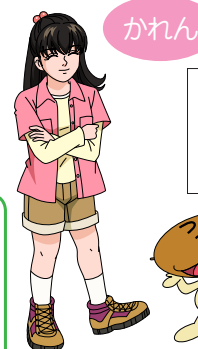


オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



シーナ

1 あきる野市

地球温暖化対策進行管理集計業務委託

あきる野市では、「第四次あきる野市地球温暖化防止対策実行計画」に基づき、庁舎及び公共施設の環境負荷量を調査しています。各課と管理する公共施設において、「光熱水」「車両」「冷媒」「用紙」の4つの項目に関するデータを集計し、温室効果ガスの排出量を計算しています。最新の集計結果である2018年度では、設定した排出量の目標値には届かなかったものの、関係各課に「見える化」した資料を提供し、今後の業務に役立ててもらうことができました。

今後も市としてさらなる温室効果ガス削減に取り組んでいきます。

【問合せ先】あきる野市 環境政策課 TEL 042-595-1110



2 西東京市

環境副読本「西東京市の環境」

西東京市では、毎年、小学4年生に環境副読本「西東京市の環境」を配布しています。地球温暖化など、高学年で学ぶ環境学習の教材として、各学校で活用していただいています。

また、付録の「CO₂削減チェックシート（環境家計簿）」を活用して、市内の全小学5年生が「夏の省エネ」に毎年チャレンジしています。電気・ガス・水道の使い方の見直しだけでなく、プラごみや食品ロスなど、家族みんなで環境に配慮した行動を生活に取り入れたことによる効果を、「見える化」しています。

【問合せ先】西東京市 環境保全課 TEL 042-438-4042



3 小笠原村

自然環境に配慮した遊歩道補修整備事業

小笠原諸島に生息・生育する動植物の多くは、偶然島に流れ着き、長い年月を経て島の環境に適応した独自の生態系で構成されています。そのため、これらの固有動植物は環境の変化に弱いのが特徴です。

小笠原村では保全と利用を一体としたエコツーリズムによる観光振興を推進しており、エコツアーで利用する遊歩道の補修は自然石と木材のみを用いた「近自然工法」を採用し、自然環境への負荷を抑えながら実施しています。降雨や踏圧によって土壌浸食が起こっている箇所を専門家指導のもと現地ガイドらと補修し、植生回復も図っています。

【問合せ先】小笠原村 環境課 TEL 04998-2-2270



調査研究報告書の活用に関するアンケート結果報告

当調査会は、毎年度、複数の調査研究報告書を作成し、多摩・島しょ地域市町村等に配布するとともに、ホームページ上(<https://www.tama-100.or.jp>)でも広く公開しています。

各自治体の現場において、どのように報告書をご活用いただいているのか把握するため、5月から6月にかけて多摩・島しょ地域の39市町村を対象としたアンケートを実施しました。

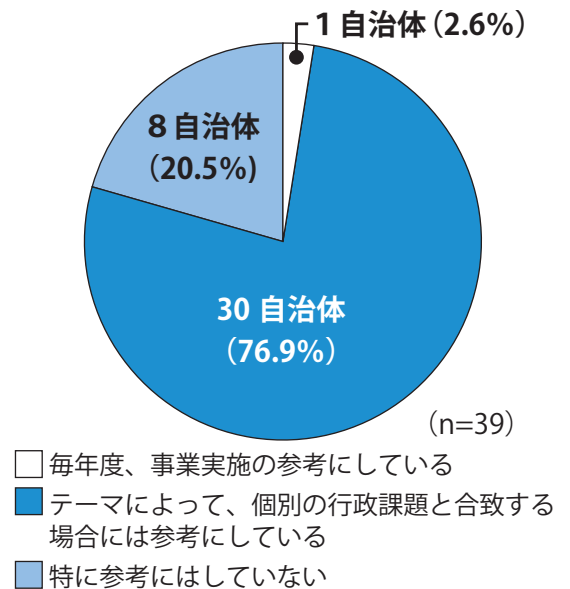
<市町村の事業にご活用いただいています>

調査研究のテーマが市町村の行政課題に合致する場合には参考にしており、30自治体（76.9%）にご回答をいただきました（図参照）。また、2019年度の市町村事業の実施に当たっては、当調査会が過年度取りまとめた『基礎自治体におけるAI・RPA活用に関する調査研究報告書』を「導入及び実証実験の参考として活用した」というご回答をはじめ、他の調査研究結果も「事業実施に当たっての参考として活用している」とのご回答をいただいています。

各調査研究では、市町村が事業に取り組まれる際にご参考にしていただけるよう、多摩・島しょ地域の自治体にアンケートを行い、地域の実態について明らかにするとともに、取組のポイントとなる点を先進自治体や有識者から伺い、取組の方向性をお示しするなど、多くの情報を掲載しています。

当調査会ホームページには、過年度のものも含めて調査研究内容を掲載していますので、是非ご参照ください。

図 調査研究結果の活用状況



編集後記

- 令和2年も11月になり、秋も深まりました。森の木々は色づき、紅葉も盛りとなる季節です。毎年この時期は、収穫祭や七五三、文化祭などの祭事や行事が行われ、年末や年始に向けた準備も重なり忙しくなります。
- しかし、今年は新型コロナウイルス感染症の再流行の懸念があり、社会の様相が例年と異なります。7日には立冬を迎えますが、これからはインフルエンザの同時流行にも備えなければなりません。医療現場では、コロナウイルスの特効薬やワクチンが開発され供給体制が十分に整うまで、困難な状況が続くと想定されています。
- コロナ禍の中で、世界中が感染抑制と社会経済活動の両立という、これまでにない難しい課題に向かっています。ウィズコロナの社会はどうあるべきか、これまで各分野で模索が続き、様々な対策が講じられてきました。人と人との接触を減らし、密を避けるための在宅勤務や学習。無観客や人数を制限したスポーツイベント、コンサートの開催。飲食店では席数を減らし、つい立てを設けるなど。また、旅行先などで感染の可能性があった場合にはお知らせが届くサービスなども日常となりました。いずれの対策も100%の感染防止は見込めず、何よりも人々の正しい理解と協力、行動が効果を上げる鍵となります。
- これらの状況では、人々が利己主義に陥らないことが大

切です。利己主義は、結局、自らに返ってくる利益が最も少ない結果となるからです。

一例として、自分だけは安全でいたいというコロナいじめや極端な忌避があります。原因は不安や情報不足、正しい知識の欠如です。特に、医療従事者の子どもが保育園に通えないなどの事態は、医療の人材不足にも直結します。医療体制を弱めることは、自分も含め誰の利益にもなりません。

- 国際的にも同じことが言えます。開発途上国は将来できるであろうワクチンや薬の入手が困難とされています。グローバル化した現代社会では、世界規模でウイルスを封じ込めなければ、再流行を繰り返し、いつまでたってもパンデミックは収まりません。先進国は困っている他国を助け、ワクチンと薬を分け合い効果的に活用することが、信用と尊敬を得つつ世界中の感染者を減らすことができる上、自国の安全度を高めることに繋がります。

国内各地域においても同様で、困難に陥っている他地域に無関心であったり目をつぶったりすることは、いずれは自らの身に降りかかる厄災を放置することになります。様々な場面で「利他」の考え方を基本に据えることは有益です。

- 最後に、これまで日々奮闘されてきた医療従事者を始め、引き続き社会を支えていく全ての皆さんの尽力に敬意を表したいと思います。(M.N)

とっておきフォトスポット

第34回 稲城市

きれいな景色やおもしろいものを見つけたら、写真を撮りたくなるよね。
今回はわたげのボクが「ヤッターワンモニュメント」と「上谷戸親水公園」を紹介するよ。



ヤッターワンモニュメント

@WATAGE



稲城市は市にゆかりのあるメカニックデザイナー大河原邦男さんのデザインを生かしたまちづくり(大河原邦男プロジェクト)を行っているんだって。

分量橋公園では、アニメ「ヤッターマン」に登場する犬型メカ「ヤッターワン」に会えるよ。高さが2mもあってすごい迫力。

撮影のPOINT!

- 後方のバーにつかまるとヤッターワンに乗っているような写真が撮れるよ。



かさや としんすい 上谷戸親水公園

@WATAGE



上谷戸川周辺の昔ながらの景観を保存・復元し、自然観察や水遊びができる環境に整備した親水公園だよ。

公園内には趣のある水車小屋があり、秋には日本の原風景と共に、美しい紅葉を楽しむことができるんだって。

撮影のPOINT!

- 美しい自然だけではなく、市の鳥に認定されている「チョウゲンボウ」も撮影できるかも。

[現地案内]

◆稲城中央公園

京王相模原線 稲城駅より
バス「稲城中央公園」下車すぐ

◆ヤッターワンモニュメント

JR南武線 南多摩駅すぐ(分量橋公園内)

◆上谷戸親水公園

京王相模原線 若葉台駅 徒歩15分
若葉台駅より稲城駅行きバス「長峰二丁目」下車5分

[情報・写真提供]

稲城市市民部経済観光課



注意

写真を撮るときは、周囲の状況をよく確認し、柵を越えたり立ち入り禁止区域に入るなど、マナー違反にならないようにね!

本紙の記事内容や、多摩・島しょ地域に関して取り上げてほしい内容に関するご意見・ご要望は、右記ホームページの問合せフォームにお寄せください。

問合せフォーム▶



【発行日】2020年11月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

【責任者】小暮 実

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。